

町を駆ける鉄人

Photo 第10回河津フラワートライアスロン大会

Topics 1 令和7年度 河津町表彰式典

Topics 2 関係人口促進事業 つながる広がる関係人口

Topics 3 ごみの出し方の再確認を

第10回河津フラワートライアスロン大会が10月26日に開催されました。全国各地から個人250人リレー24チームの鉄人たちが集まり、河津浜海岸をスタートし、シーズン最終盤の大会で熱いレースを繰り広げました。当日は悪天候の予報の中、選手の熱い想いが届いたようで、大雨に見舞われることなく無事に全ての種目が行われました。

当日約170人にわたるボランティア、コース沿線住民、事業者の皆さんなどたくさんの方々の力が集結しました。大会開催にご協力いただきました皆さまに感謝申し上げます。

Photo

第10回河津フラワートライアスロン大会

雨雲吹き飛ばす 鉄人 河津に集結



地元の元気プロジェクトで大会を支援



明治安田生命保険相互会社は10月28日、河津フラワートライアスロン大会実行委員会に701,200円を寄附しました。関原綾介下田営業所長が実行委員会会長である岸重宏町長に目録を手渡しました。明治安田生命が実施する「地元の元気プロジェクト」の一環で、4回目の寄附となります。

1_ スタートの合図とともに一斉に海へと走り出す選手

2_ 河津浜海岸の荒波を越えた選手たち 3_ 河津町内をバイクで駆け巡る

4_ 地元の期待を背負って走る 5_ 商工会女性部がおもてなし 6_ 選手に声援を送る地域の人々

7_ ゲスト選手として大会を盛り上げた今泉瑞希さん(右)と木村潤平さん(左)

令和7年度河津町表彰式典

町の発展に尽力 表彰状等を授与

各 分野で町の発展に寄与し、または住民の模範となる行為のあった人を表彰する表彰式典が11月3日、議場で行われました。岸重宏町長は、表彰者の長年の功績に感謝し、「皆さんは長年にわたりそれぞれの分野で日夜献身的な活動を続け、指導的な役割を果たし町政に多大な貢献をした。町の発展のため、今後も指導、協力をお願いしたい」とお祝いを述べました。



有功表彰
板垣 保さん

有功表彰
坪井由里子さん

町の発展に尽力した 功績をたたえて

今年度は功労表彰1人、有功表彰3人の合計4人が表彰され、当日表彰式に出席された2人に対して岸町長から表彰状、記念品が贈られました。受彰者を代表して板垣保さんが「選挙管理委員として町民の大切な一票が公正公平に反映されるよう、委員、職員そして関係者の力添えを得て取り組むことができました。今後は地域の一員として町の発展に貢献していきたいです」と謝辞を述べました。

功労表彰

岩井 民夫さん 〓 浜 〓

平成13年から社会福祉協議



▲謝辞を述べる板垣さん

有功表彰

板垣 保さん 〓 湯ヶ野 〓

平成27年から河津町選挙管理委員として、また令和2年から同委員長として従事し、公正な選挙執行に貢献されました。

村串 基さん 〓 上峰 〓

平成22年から社会福祉協議会の役員として14年間従事し、社会福祉と民生の安定に貢献されました。

坪井 由里子さん 〓 川横 〓

平成19年から15年間にわたり人権擁護委員として活動し、町民の生命財産の安全維持に貢献されました。



▲岸町長から表彰状を受け取る坪井さん

つながる 広がる 関係人口

人口減少・高齢化により地域づくりの担い手不足が問題視されています。

地域づくりの担い手になることが期待されている「関係人口」の創出につながる取組を紹介します。

企画調整課交流係 ☎34-11924

交流人口から関係人口へ

「交流人口」と呼ばれる観光客や一時的な来訪者ではなく、地域と多様に関わる地域外の人々を指す「関係人口」。この言葉は町内にルーツがある人、過去に住んでいたことがある、定期的に訪れている、ふるさと納税をしている等、定期的にさまざまな形で河津町に関わる人を指します。

町では、関係人口の創出を目的とした試みを行っています。関係人口と町民がより強い関わり合いを持ち、将来的な移住・定住促進につながることを目指しています。

関係人口の広がり

町が防災協定を締結している渋谷区や、河津町を訪れる修学旅行生との交流、姉妹都市等との地域間の交流を行っています。また、都市住民が地域活動に参加する機会を設

け、観光旅行ではできない体験の提供を行っています。

オンラインでの情報発信

町内外の人々が河津町に関する情報入手できるよう、町では令和6年11月からLINE公式アカウントによる情報発信を開始しました。また今年8月には、町内の情報を共有する場所として、相互のコミュニケーションがとれるFacebook上にオンラインコミュニティ「With Kawaii」を立ち上げました。今後、オンラインコミュニティ上だけでなく、オフラインでの交流会も実施します。町内外の人々との交流の場として利用されることが期待されます。

With
Kawaii
こちらから
ご参加できます



河津を

知る

町では、河津町の産品や、町内に関するPRを行い、町外の人々に河津町を知ってもらうためのさまざまな活動を行っています。

キンメダイのみそ汁や、みかんのふるまい、干物の販売、アマギアマチャの試飲販売や、カーネーションの配布など、さまざまなイベントで河津ならではの産品を紹介し、今までは河津町を知らなかった人たちに興味を持ってもらうきっかけ作りに取り組んでいます。



▲アマギアマチャを通して河津を紹介



▲楽天超ふるさと納税祭で河津町のPR



▲渋谷くみんのひろばで渋谷区民と交流



▲白馬村文化祭にて河津を紹介する職員



河津で ふれあう

関係人口と町民の交流の場として、町では町内出身者との交流や、包括連携協定を締結する服部栄養専門学校との交流等、町民との関わりを機会を設けています。

今年度は、プロバレーボール選手山田大悟選手の所属する東京グレートベアーズによるバレーボール教室や、プロ野球選手として活躍した竹内奎人選手の応援ツアーを開催しました。また、令和4年度から服部栄養専門学校の講師陣を招き、町民向け調理実習を開催しています。

関係人口として河津町と関わりを持ちながら、第一線で活躍する町外の人々との交流により、町内のにぎわいが生まれました。



▲プロの技を直接学ぶ



▲竹内選手の活躍に盛り上がる



▲山田選手から直接指導を受ける

参加者の声

VOICE



10月5日開催生活価値体験ツアー参加

田中 啓太さん一家 =東京都=

自宅の近くのお店でみかんを買い求めると当たりはずれのあるものという認識でしたが、河津のみかんは感動するレベルでした。豊かな自然の中で、家族とともにその生産に携わらせていただき、本当に良い経験と思い出を頂戴しました。

河津を 体験する

都市住民が地域活動に参加する機会として、町では生活価値体験ツアーや、都市と農村交流事業による渋谷区民との交流が行われています。

観光旅行では味わえない町内の活動や、継承された文化に触れ、参加者は河津町をより近くに感じ、興味を持つきっかけとなっています。

河津町を特別な場所として感じる人が1人でも増える活動を今後も継続していきます。



▲都市と農村交流事業「芋掘り体験」



▲生活価値体験ツアー「みかん農家体験」

ごみの出し方の再確認を

燃ごみの量が減りました

可燃ごみ処理手数料有料化から3年、皆さまのご協力のおかげで令和6年度のごみの排出量は、2952・11t、前年比96・95%でした。皆さんのごみの分別や、家庭用資源ごみリサイクルステーションの利用により、可燃ごみ処理手数料の有料化を開始した令和4年度から毎年減少傾向にあります。引き続き減量にご協力をお願いします。

家庭用資源ごみリサイクルステーションの利用量 (令和3年12月～令和7年10月)

約 **190 t**

新たに紙パック・白色トレイの回収も始めました。

【回収品目】

新聞紙・ダンボール・雑紙・ペットボトル・使用済インク・トナー・ドラムカートリッジ・古着類・紙パック・白色トレイ

【利用対象】

河津町にお住まいの人の家庭で出た資源ごみに限ります。事業ごみは出せません。

【出し方】

紙パック（牛乳パック等）…水洗いし、乾かしてから広げて紙ひもで十文字に縛ってください。内側がアルミコーティングされたものは回収できません。

白色トレイ…水洗いし、乾かしてから不燃ごみ袋に入れてください。色付きや透明トレイは回収できません。



▲役場正面駐車場に設置されているリサイクルステーション

1人1日当たりに出すごみの量

河津町 **1,265 g**

静岡県 807g

全国 851g

河津町における1人1日当たりのごみの排出量は、全国や県内と比べて多い量となっています。

【出典】環境省令和5年度一般廃棄物処理実態調査

※1人1日当たりのごみの排出量＝収集ごみ量＋直接搬入ごみ量＋集団回収のごみ量

紙布類

約 **40%**

令和6年度の1年間でエコクリーンセンターで処理されたごみの内訳のうち、約40%が紙布類でした。

紙布類は、収集後に資源業者に売却することで再資源化を図っています。資源物を再資源化することによって燃やせるごみの量を減らすだけでなく、CO₂の排出量やごみ処理費用の削減にもなります。

リサイクルできる紙

紙袋・包装紙・ハガキ・封筒・トイレットペーパーの芯・ティッシュの空き箱・おかしや靴の空き箱・教科書・本・雑誌・プリント・テスト用紙等の紙・シュレッダーした紙など

リサイクルできない紙

汚れや油が染み付いた紙・においが付いた紙・特殊加工がされている紙・防水加工がされている紙

年末年始のリサイクルステーション利用時間

～12月25日(木)	7時～20時 (通常どおり)
12月26日(金)	7時～11時 (時間短縮)
12月27日(土) ～1月3日(土)	利用できません
1月4日(日)～	7時～20時 (通常どおり)

家庭用資源ごみリサイクルステーションは、年末年始は利用できませんのでご注意ください。

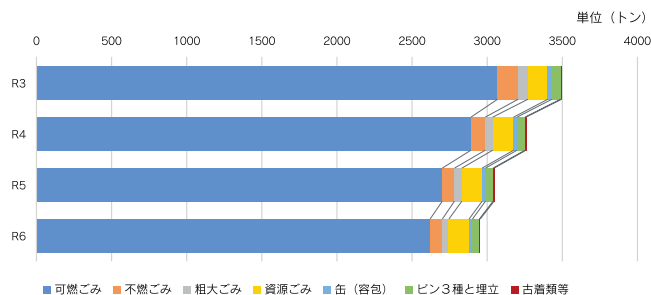
家庭用資源ごみ
リサイクルステーション

年末年始のご利用は
計画的に



資源ごとに正しく分別され、整然と並ぶ家庭用資源ごみリサイクルステーション内の様子

ごみの搬入量の推移



**燃えるごみに
混ぜないで**

**リチウムイオン電池は
乾電池・粗大ごみの日に
(第2・4火曜日)**

近年、リチウムイオン電池が他のごみに混入されたことによる火災が多発しています。エコクリーンセンターでも今年4月、施設内でリチウムイオン電池が原因と疑われる火災が発生しました。電池類は、取り扱いを誤ると発火の原因となり、有害物質を含んでいるものもあります。家庭で使用した電池類は、適切な処分にご協力をお願いします。

CHECK 🗑️ リチウムイオン電池の捨て方

本体から取り外せるもの (リチウムイオン電池、モバイルバッテリー・加熱式たばこ等の小型のものなど)	乾電池の日(毎月第2・4火曜日)に不燃ごみ袋に入れて出してください。
本体から取り外せないもの (リチウムイオン電池内蔵の充電式掃除機などのコードレス家電、おもちゃなど)	粗大ごみの日(毎月第2・4火曜日)にほかの粗大ごみと袋を分け、「リチウム」と明記して出してください。
破損・膨張・劣化しているもの	エコクリーンセンターへ直接持ち込みをお願いします。
ポータブル電源・自動車やバイク用バッテリー・パソコン本体など	対象外です。 専門業者にご相談ください。

ビン



■ビンの分別は正しく**色分け**をしましょう

無色ビン→ジュースのビンなど透明のビン・白濁色のビン
茶色ビン→ビールビンなど茶色のビン・茶濁色のビン
その他色ビン→緑色・青色のビン・オイルビンなど上記以外のビン※化粧品のビンは「埋立ごみ」へ

ごみの出し方、 合ってますか？

埋立ごみ



■ビン類と**分別**しましょう

陶器・磁器・ガラス・ガラスコップはビン類と混ぜないで埋立ごみへ
電球・蛍光灯は別の袋に分けて埋立ごみへ

☎ 0557-95711
エコクリーンセンター東河

📞 34-1932
閼町民生活課

ごみを出す際の
ギモンが
解決するかも



河津町LINE公式アカウントには、ごみの分別方法の検索や、前日に収集日をお知らせする便利な機能があります。

**河津町LINE
公式アカウント**



▲エコクリーンセンター東河で圧縮されたアルミ缶

エコクリーンセンターでは、搬入されたごみの内、再資源化できるものは再資源化に努め、販売できるものは販売、経費を要するものは最小経費となるよう努めています。

集まったごみを再資源化

エコクリーンセンター東河

まちの 出来事

日頃の成果を発表

第44回 町民文化祭

町文化協会主催の第44回河津町民文化祭展示の部が11月1日～3日、舞台の部が8日に河津バガテル公園で開催されました。展示の部では同協会加盟団体に加え、町内園児、児童、生徒などの作品が展示されました。11月3日にはアニマルキーパーズカレッジによる動物ふれあい広場、広井敏通氏によるペーパークラフト体験も開催されました。舞台の部では、フラダンス、尺八、バンド、吹奏楽の演奏等が披露されました。さまざまな演目に、来場者は盛大な拍手を送りました。



河津中学生吹奏楽部による演奏



展示作品に見入る来場者



ペーパークラフトを楽しむ

元気に働く場所として

シルバー人材センター「シルバーの日」奉仕活動

河津町シルバー人材センターは10月21日、端戸山公園で奉仕作業の草刈り作業を行いました。シルバー人材センター事業、シルバー人材への理解促進を目的に、毎年この時期に実施しています。10月19日の「シルバーの日」に合わせて28人が参加し、草刈りを中心に作業に熱心に取り組みました。雑草や落ち葉が刈り取られ、公園内は美しく清掃されました。



会員の作業で美しく清掃される公園

稲刈りに挑戦！



実りの秋を満喫

さかさがわ実りの里 都市と農村交流

さかさがわ実りの里は10月19日、都市と農村交流事業農業体験ツアーを開催しました。都市住民41人が参加して、稲刈りや芋掘りを体験しました。参加者はさかさがわ実りの里会員から鎌の扱い方や稲の刈り方、束ね方の指導を受けながら、慣れない作業に挑戦し、都市生活では味わえない農作業を満喫しました。

優勝目指して一致団結

河津小学校 運動会

河津小学校運動会が10月30日、河津小学校グラウンドで開催されました。上級生を中心に各色一生懸命練習を重ねて迎えた運動会当日は、晴天に恵まれそれぞれ優勝を目指して熱戦を繰り広げました。河津小学校として初めて行われた綱引きでは、自分たちの陣地に綱を引っ張ろうと力を合わせて「オーエス！」と声を掛け合い、盛り上がりました。



オーエス！と声を掛け合い引っ張る白組

バトンをつないで頑張りました



声援あふれる運動会

わかば保育園 運動会

わかば保育園運動会は10月25日、沢田公民館広場で行われ、1歳児から5歳児までの園児がかけっこや玉入れ、お遊戯など練習の成果を発揮しました。

リレー競争では、紅白に分かれた2チームがバトンをつなぎ、勝利を目指しました。元気いっぱい走る園児たちには、保護者や地域の人々からたくさんの声援が送られました。

優美な秋バラ見頃迎える

河津バガテル公園 秋バラまつり

河津バガテル公園の秋バラが見頃を迎え、11月1日に「見頃宣言」が出されました。秋はバラがゆっくりと開花することから、大輪のバラが咲き誇ります。園内を散策する人々が、美しく咲く花を観賞しながら、秋バラ特有の豊かな香りを楽しむ様子が見られました。秋バラまつり開催中には、朝露に濡れて香り立つバラを堪能できるモーニングローズを始めとした各種イベントが開催されました。



芳香を漂わせ美しく咲くバラ

仮装した子へお菓子を配る



ハロウィーンナイトを楽しむ

河津万博 ハロウィーンイベント

観光協会、静岡セラピスト協会による河津万博「IZU ハロウィンナイト」が10月31日、観光交流館で開催されました。飲食店や、雑貨、占いなどの出店や、仮装した子どもへの菓子のプレゼントもあり、多くの来場者でにぎわいました。かぼちゃのランタン作りのワークショップも開催され、参加者はオレンジ色のカボチャをくりぬく作業に挑戦しました。



コメ栽培に挑戦する瀧口さん

MY 98 DREAM



たくさん育てたい！

瀧口 創太さん

たきぐち そうた
地区 湯ヶ野
河津小学校5年

多くの将来の夢は、植物の研究者になることです。そう思うようになったのは、三年生の頃のことでした。メロンの種を発芽させるという動画を見て、ほくもやってみようと思い、冷蔵庫にあったメロンで実験してみました。濡らしたキッチンペーパーで種を包み、チャック付きポリ袋に入れ、日が当たるところに置きました。わくわくしながら一週間待っていると、ついに発芽したのです。その後、土に植えたら実がなりましたが、時期が悪かったのか、大きくはなりません。今度はこそは成功させたいと思い、次の年にもう一度メロンを育ててみたいと、大きなメロンが

ててみたら、大きなメロンがなりました。ほくはその時の感動が忘れられず、メロンの他にも植物を育てたいと思い、トマトやアボカド、ハーブやバナナといった、たくさんの野菜や果物を育ててきました。最近では、コメの栽培にも挑戦しています。植物は色々な変化が見られるので、とてもおもしろいです。植物の種類によって変化に違いがあるので、それもまたよいところだと思います。これからは、今育てている植物の成長の様子を観察したり、様々な植物を発芽させる方法について調べて実験したりしていきたいです。



【お詫びと訂正】広報かわづ11月号（No639）の「MY DREAM」の記事の中で名前の表記に誤りがありました。お詫びして訂正します。【正】長岡 凜音



▲愛猫・寅丸との暮らし

河津町地域おこし協力隊通信

にゃんダルライフ vol.1



みさこ 藤塚 美佐子 (56歳)

千葉県出身。2025年10月、河津町地域おこし協力隊に着任。社会福祉協議会にて高齢者福祉を担当。

高齢の親の独居問題

はじめまして。地域おこし協力隊として、愛猫の寅丸と共に千葉から参りました藤塚美佐子です。生粋の千葉っ子である私が、なぜ河津への移住を決めたのか——それは一言でいえば「母のため」です。

幼くして父を亡くした私は、母の手ひとつで育ててもらいました。その母が、自分の故郷である河津に単身で戻ったのが今から約30年前のことです。年齢を重ねるにつれ、一人暮らしに不安を感じはじめたようで、そこで私は母のもとと一緒に暮らすことを決めました。

離れて暮らす高齢の親をどうするか。自分の地域に呼ぶ？親の地域に移る？同居する？近く


に住む？施設にお願いする？それとも、離れて見守る？

この“正解のない問題”に直面したとき、私がまず考えたのは「自分が後悔しないためにはどうすればいいか」ということでした。

そして母が私にかけてくれた「自分の幸せを一番に考えなさい」という言葉を胸に私は気づきました。

「母のため」は「自分のため」「母の幸せ」は「自分の幸せ」この生き方がいちばん自然で、いちばん自分らしいのではないかと。これからも“無理せず、自分らしく生きる”をモットーに、河津での暮らしを楽しんでいきたいと思います。

12 図書館カレンダー December 2025

1	MON	休館日	
2	TUE		
3	WED	時間のはこぶね	
4	THU	はらぺこあおむしの会	
5	FRI		
6	SAT		
7	SUN		
8	MON	休館日	
9	TUE		
10	WED	時間のはこぶね	
11	THU	はらぺこあおむしの会	
12	FRI		
13	SAT		
14	SUN		
15	MON	休館日	
16	TUE		
17	WED	時間のはこぶね	
18	THU	はらぺこあおむしの会 / ブックスタート13:00～	
19	FRI		
20	SAT	「クリスマスお楽しみ会」	
21	SUN		
22	MON	休館日	
23	TUE		
24	WED		
25	THU		
26	FRI		
27	SAT		
28	SUN	休館日 (館内整理)	
29	MON	休館日 (～1/3)	
30	TUE		
31	WED		

おはなし会

- ◆小学生向け…時間のはこぶね (毎週水曜15:50～16:20)
- ◆乳幼児向け…はらぺこあおむしの会 (毎週木曜10:30～10:50)

町立文化の家

図書館だより

<https://www.town.kawazu.shizuoka.jp/library/>
 〈開館時間〉 9時～18時 土・日は17時まで
 〈休 館 日〉 月曜・祝日・月末日
 岡町立文化の家図書館 ☎34-1115

No.272



★『石原忍文庫』に新しい本がそろいました

河津町の文化向上のためにと、公益財団法人一新会より毎年助成をいただき、「石原忍文庫」として本をそろえています。

今年も科学や医療の本をメインに新しい本が増えました。

今年度購入の本の紹介コーナーを設けていますので、是非ご覧ください。



★図書館日記 小学生の町探検



河津小学校2年生が、生活科の「町探検」で図書館に来てくれました。

図書館の写真を撮ったり、「大変なことや、うれしいことはなんですか？」など、職員にインタビューをしてくれました。

かわづっこ子育てねっと「クリスマスおたのしみ会」

と き 12月20日(土)
10時30分～11時30分
と ころ 文化の家生涯学習室
内 容 クリスマス制作・読み聞かせ
 ※参加無料・申し込み不要



サンタさんからの
プレゼントも
あるよ！

新着図書案内

ほかにも新着図書があります。
貸出中の場合は予約できます。

書 名 (一般書)	著 者 名	出 版 社	書 名 (児童書)	著 者 名	出 版 社
自分を動かす魔法	齋藤 孝 / 著	三笠書房	大人も知らない みのまわりの謎大全	ネルノダイスキ / 著	ダイヤモンド社
工業科高校	福田 伊佐央 / 著	ペリかん社	ワクワク学んでかしこくなる 算数のナゾトク図鑑	桜井 進 / 監修	TAC 出版
オトコの釣りメシレシビ	上田 勝彦 / 著	玄光社	おかしのヒミツ研究所	3時のおやつ科学機構 / 著 イワタニ ユウスケ / イラスト	えほんの杜
牛乳の疑問75	日本酪農科学会 / 編	成山堂書店	魔法学校のプリンセス	ティー・スティルトン / 作 清水 由貴子 / 訳	実業之日本社
カラフル	阿部 暁子 / 著	集英社	いろんなきもち おこるってなあに？	浜名 真以 / 監修 古藤 ゆず / 文	Gakken

かわづで子育て

かわいく

■健康相談および母子健康手帳交付

と き 12月15日(月)、1月5日(月)
13時30分～15時30分

ところ 保健福祉センター

持ち物・妊娠届出書(病院で配付された場合は持参)

- ・個人番号カード
- ・通帳など振込先の分かるもの

✿かわづっこひろば12月イベント✿

■保健師による発育測定・育児相談

と き 12月12日(金)
10時～11時30分

■クリスマスお誕生日会

と き 12月19日(金)
10時40分～

■くれよんくらぶ“わくわくびより”

と き 12月21日(日)
13時30分～14時30分

内 容 積み木で遊ぼう

※12月28日(日)～1月3日(土)は年末年始の為休館日となります。

☎かわづっこひろば ☎36-3175

河津町24時間電話健康相談ダイヤル

育児・医療・健康・介護について
専門スタッフが相談に応じます

☎0120-560-655(年中無休)

今月のテーマ

スーパーや コンビニで 賢く食べよう！

～買い方から始める健康づくり～

健康増進課 ☎34-1937



毎日の食事の買い物は、健康づくりの第一歩です。国の健康目標である「健康日本21(第三次)」でも、栄養バランスのとれた食事や食環境整備が重要とされています。忙しい日々でも、少し意識するだけで誰でも栄養バランスを整えることができます。

お弁当やお惣菜を選ぶ時には、「主食・主菜・副菜」を意識しましょう。ごはんやパンなどの主食に、肉・魚・卵・豆腐などの主菜、そして野菜・海藻・キノコ類などの副菜を1品以上プラスするだけで栄養価がぐんと高まります。

また、減塩マークのつい

買い物は、好きなものを選ぶ楽しみの時間です。そして、食事は好きなものを味わい、心を満たす大切なひととき。そんな「楽しみ」を大切にしながら、からだにもやさしい選び方をしてみませんか。今日の買い物かごから、健康づくりをはじめましょう。



減塩応援キャンペーンの様子

なお、9月に河津町健康増進課では、マックスバリュ エクスプレス河津店にて「減塩応援キャンペーン」を実施し、調味料からお菓子類など幅広い減塩商品の紹介やトマトジュースの試飲、健康レシピの配布などを行いました。今後とも開催を予定していますので、お知らせの際にはぜひお立ち寄りください。



乳がん・子宮頸がん検診、 歯周病検診のお知らせ

検診を受け忘れて いませんか？

乳がん、子宮頸がん検診、歯周病検診を実施しています。対象の方には、郵送にてお知らせしましたので、この機会にぜひ受診しましょう。

☎健康増進課 ☎34-1937

	対象者	医療機関	負担金	実施期間
乳がん検診	40歳以上の女性で昨年度受診していない方	伊豆今井浜病院 下田メディカルセンター	1,300円 (70歳以上は無料)	《要予約》 令和7年 6月2日(月) ～令和8年 2月28日(土)
子宮頸がん検診	20歳以上の女性で昨年度受診していない方	伊豆今井浜病院 下田メディカルセンター 康心会伊豆東部病院 臼井医院	1,700円 (70歳以上は無料)	
歯周病検診	今年度20歳、30歳、40歳、50歳、60歳、70歳になる方	中村屋歯科医院 いとこ歯科クリニック 石原歯科医院 ワンズデンタルクリニック その他賀茂管内歯科医療機関	無 料	令和7年 6月1日(日) ～令和8年 2月28日(土)

第26回しずおか市町対抗駅伝競争大会結団式

好記録を目指して頑張るぞ！



▲目標に向けて頑張ります！

12月6日に開催される第26回しずおか市町対抗駅伝競争大会に向けて、10月17日、河津町派遣選手団の結団式が文化の家で開かれました。結団式に集まった選手に岸重宏町長は「皆さんの頑張りが町民を元気にする。ぜひ頑張っていたきたい」と激励し、榎本良治団長へ団旗を授与しました。選手は河津町のユニフォームに身を包み、全力で大会に臨むことを誓いました。

令和7年度 戦没者招魂祭

戦後80年平和への誓い



▲玉串を奉納する山本会長

河津町遺族会は10月5日、戦没者招魂祭を開き、ふれあいホールに会員や関係者など約40人が出席しました。全員で黙とうをさげた後、神事を執り行い戦没者の霊を慰め、平和への誓いを新たにしました。

山本和之会長は「戦後80年が経過した中で、世界情勢は不安定な中、二度と戦争はしてはいけないと思う。平和が永く続くことを祈っている」と慰霊の言葉を述べ玉串を捧げました。

秋の全国火災予防運動

火の用心を呼びかける



▲消防車が河津分署を出発し町内を巡回する

11月9日から15日までの秋の全国火災予防運動に合わせて、河津町消防団は11月9日に非常呼集訓練及び町内各所にて火災予防パレードを実施しました。

非常呼集訓練では、大鍋地区での火事を想定し、消防ポンプ車を使用し、消防団員による非常呼集、消火訓練を実施しました。また、火災予防パレードでは、消防車により町内を巡回し、町民に火災予防の周知を図りました。

第24回河津町青少年の主張大会

日常の気付きを発表



▲広島平和学習で感じたことを発表する鈴木貴太さん

第24回河津町青少年の主張大会が11月9日に開かれました。町内の小・中・高校生の代表9人が日頃の生活の中で体験し、考えていることを自分の言葉で発表しました。町を良くするための行動や自分自身について顧みた気づきなどをテーマにした発表に保護者や、町議会議員、教育関係者は耳を傾けました。鈴木弘光教育長は「それぞれの考えを聞くことができ、自分自身も考える一歩となった」と感想を述べました。

今月の納税

固定資産税3期、国民健康保険6期、後期高齢者医療保険料5期、介護保険料5期
12月25日(木)が納期です。

(固定・国保税) 図 町民生活課 ☎34-1928、(後期) 図 健康増進課 ☎34-1937
(介護) 図 福祉介護課 ☎36-3232

マチイロ
広報かわづ配信中



お知らせ

児童手当を振り込みます

振込日 12月10日(水)

対象 10月～11月支給分

図 福祉介護課 ☎36-3232

住民基本台帳閲覧者の公表

住民基本台帳法第11条の規定に基づき、令和6年11月1日から令和7年10月31日までの河津町住民基本台帳の閲覧者を次の通り公表します。

▶国または地方公共団体による閲覧

(住民基本台帳法第11条第3項) 0件

▶個人または法人による閲覧

(住民基本台帳法第11条の2第12項) 0件

図 町民生活課窓口係 ☎34-1932

第3回介護教室

介護家族の会「チェリー」では第3回介護教室を開催します。

とき 令和8年1月19日(月)

13時30分～15時

ところ ふれあいホール

内容 熱川温泉病院の言語聴覚士による「口腔機能について」を予定しています。

申込 令和8年1月9日(金)までにお電話にて申し込みをお願いします。

図 河津町地域包括支援センター

☎34-1938

大切な人と財産を守るために

自筆証書遺言書保管制度に関する説明会です。

とき 12月18日(木) 10時～11時

ところ 静岡地方法務局下田支局
ウェブ会議システムで中継し、視聴する形式になります。

その他 事前予約制。お電話で申し込みください。

図 静岡地方法務局下田支局

☎22-0534

年末特別警戒実施

県内の各警察署では12月15日から12月31日までの間、年末特別警戒を実施します。

下田警察署管内で今年10月15日までに特殊詐欺が3件、約3,880万円の被害、SNS型投資・ロマンス詐欺は合わせて6件、約1億4,200万円の被害があり、急増しています。

警察官がSNSで連絡をしたり、警察手帳や逮捕状等の画像を送ったりすることや、お金を振り込むよう指示することはありません。

防犯協会では自治会の高齢者に対する詐欺被害防止講話を実施しております。お気軽にお問合せ下さい。

図 下田警察署管内防犯協会

☎27-2766

林退共のご案内

林退共(林業退職金共済制度)は、林業界で働かれる人のための国が作った「退職金制度」です。事業主の方々が、従業員の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その従事者が林業界をやめたときに林退共から退職金を支払う制度です。

●共済手帳をお持ちの皆さま

▶事業所が変わるときは共済手帳を忘れずに受け取りましょう。

▶林業界から引退したら忘れずに退職金を請求しましょう。

図 独立行政法人勤労者退職金共済機構

構林業退職金共済事業本部

☎03-6731-2889

交通事故の補償問題でお困りの人

交通事故紛争処理センターの弁護士が、中立・公正な立場で、示談交渉をお手伝いをします。

解決までの弁護士費用は無料です。

図(公財)交通事故紛争処理センター
静岡相談室

☎054-255-5528

第77回人権週間

～「誰か」のことじゃない。～

1948年(昭和23年)12月10日の国連総会で「世界人権宣言」が採択され、12月10日は「人権デー」と定められました。

法務省と全国人権擁護委員連合会は毎年12月4日から10日の1週間を「人権週間」と定め、全国で各種啓発運動を実施しています。

みんなの人権110番 ☎0570-003-110

子どもの人権110番 ☎0120-007-110

図 静岡地方法務局下田支局

下田人権擁護委員協議会 ☎22-0534

町民生活課窓口係 ☎34-1932



募集

放送大学入学生募集

放送大学は令和8年4月入学生を募集しています。

10代から90代の幅広い世代、8万2千人以上の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で学んでいます。

授業には3つのスタイルがあり、BS放送やインターネットで視聴する、また講師から直接受ける授業があります。心理学、福祉、経済、歴史、文学、情報、自然科学など300以上の授業科目があり、テレビやインターネットで1教科から学ぶことができます。

出願期間

第1回…令和8年2月27日まで

第2回…令和8年3月16日まで

資料を無料で差し上げています。お気軽にご請求ください。

図 放送大学静岡学習センター

☎055-989-1253

ひとの動き

戸籍だより

(10月1日～31日届出)



※このコーナーに掲載を希望しない場合は、お申し出ください。

人口と世帯

(11月1日現在)

人 口	6,228 人	前月比	(+3)
(男)	3,004 人		
(女)	3,224 人		
世帯数	3,221 世帯	前月比	(+7)

相 談

身近なこと生活相談へ

と き 1月7日(水) 10時～15時
ところ 保健福祉センターボランティア団体室
図 社会福祉協議会 ☎34-1286

介護・法律相談

と き 12月10日(水)
介護相談 10時～12時
法律相談 13時～15時
ところ 地域子育て支援センター
法律相談は事前に予約してください。
図 社会福祉協議会 ☎34-1286

介護相談

介護に関するお問い合わせ、相談を受け付けています。
と き 月曜日～金曜日
9時～16時 随時受付
ところ サンシニア河津 相談室
図 サンシニア河津 ☎32-3203

日本年金機構出張相談

三島年金事務所の職員が年金制度についての質問や年金の請求、各種書類の提出などを受け付けます。電話予約が必要です。
と き 1月15日(木)
11時～12時、13時～16時
ところ 下田市役所(要予約)
図 下田市役所市民保健課 ☎22-3922

障害者のための就労相談会

障害のある人の就職や生活面での相談、障害のある人たちの雇用する事業主や自分らしく働ける場所を探している人の相談などに応じます。
と き 12月16日(火)
13時30分～15時30分
ところ 保健福祉センター
図 賀茂障害者就業・生活支援センター「わ」☎22-5715

サポステ個別就労相談会

しずおか東部若者サポートステーションでは、就労活動についての相談やセミナー、適職診断などを行い、個別に就職を応援します。
と き 12月16日(火)
令和8年3月17日(火)
10時30分～15時30分
ところ ハローワーク下田
対 象 15歳～49歳で無業の人
費 用 無料
図 しずおか東部若者サポートステーション☎055-943-6641

保育出張相談会

保育士・保育所支援センターに赴き、相談会を実施します。
対 象 潜在保育士、保育士を目指す人、保育士の仕事に興味のある人など
と き 12月17日(水)
10時30分～12時30分
ところ シズウエル
内 容 ミニセミナー、各種相談コーナー、保育事業所によるブース出展
図 しずおか保育士・保育所支援センター☎054-23-6791

看護のお仕事フェア

現在就業中の看護職、潜在看護師、看護学生、さらに看護チームの一員としての仕事に興味のある人に、地域での働く場の情報提供の場として「看護のお仕事フェア」を開催します。
と き 令和8年1月17日(土)
13時～15時30分
ところ プラサヴェルテコンベンションホールB
対象者 看護職の免許を保有し、お仕事探しをされている人
看護職の免許取得予定の人
免許はないが看護師や看護補助者の仕事に興味のある人
その他 参加費無料、申込不要
図 静岡県ナースセンター☎054-202-1761



kawazu-jin

河津人

▲ほっと心が休まります

鍼灸・あんま・マッサージの資格を持つ遠藤このみさんは、結婚を機に3年前に河津町での生活を始めました。現在は男の子を育てながら河津駅近くでお店を営業しています。

この仕事を始めるまでは、看護師として日々を過ごしていました。自身の体調がすぐれないときに、東洋医学に詳しい先生と出会ったことをきっかけにもっと自分でも勉強したいという強い思いが芽生えたそうです。その後、看護師として働きながら、鍼灸の資格取得を目指して学校に通うなど、努力を重ね、あはき師[※]として活動をはじめました。これまで、拠点を移しながら生活することが多かった

※あはき師…あん摩マッサージ指圧師 はり師、灸師の3つの国家資格を総称する言葉

人がつながる場所づくり



はりきゅうこのみ家

遠藤 このみさん

えんどう このみ
見高入谷 31歳

令和5年に「はりきゅうこのみ家」を開業。看護師の経験を活かし、東洋医学と西洋医学を組み合わせ、体の不調を取り除く。現在は10代～80代まで幅広い世代の体を整える手助けをしている。

そのため、河津町に嫁いで初めて地域の繋がりを感ずる生活を送っているそうです。休日には、子どもと一緒にかわづっこひろばで遊んだり、自宅周辺の畑や山で自然を満喫したりと、河津の魅力を味わっています。

病気になる前の体の不調を指す「未病」という言葉をより多くの人に知ってもらい、体の不調を整えることを意識してもらえようなお手伝いができたらうれしいと遠藤さんは笑顔で語ります。また、治療だけでなく健康体操をしたり、みんなで体についての情報交換をしたりできるような、人々の繋がりが生まれる治療院を作りたいと夢を語ってくれました。

【取材】 福司 美希さん（民間広報協力員）

編集後記

年末の大掃除を前に、ごみについて考えてみました。リサイクルステーションに一歩足を踏み入れると、そこにはしっかりと分別され、きれいに並べられた資源がずらり。きれいに施設を使う町内の皆さんの意識の高さを感じまし

た。整然と並ぶダンボールや新聞紙、ペットボトルを見て、まさに、「捨てればごみ、分ければ資源」という言葉を痛感し、私も大掃除の際には上手にリサイクルステーションを活用しようと改めて思いました。

(a)

姉妹都市 長野県白馬村通信

白馬村スポーツ功労賞および スキースポーツ育成振興金授与式



11月14日にスポーツを通じて広く村民の誇りとなった人に贈られる「白馬村スポーツ功労賞」及び「スキースポーツ育成振興奨励金」の授与式を行いました。

2026年はミラノ・コルティナダンペッツォ冬季オリンピックが開催されます。これまで白馬村から多くのオリンピック選手が出場してきました。今回受賞した人々だけでなく、白馬村でスポーツに真摯に取り組む選手たちの更なる活躍に期待します。

